

枚方市立楠葉西中学校

令和3年6月30日

# 学校だより

枚方市西船橋2-43-1

校長 大西 勝徳 No.6



緊急事態宣言の解除から一週間以上がたち、本校においてもすべての部活動が再開されました。引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じながら「学校でしかできない学び」を授業や学級活動及び部活動を通して進めていきます。3年生にとって部活動は残り少ない貴重な時間となっています。

もうすでに中学校生活最後の大会が終了したクラブもありますが、3年間同じクラブで汗を流し、協力しあった仲間との時間を大切にしてほしいと思います。

さて、保護者の皆さまには「学校だより」No.3より今年度から始まっている「新学習指導要領」について、簡単な説明をさせていただきました。「新学習指導要領」では学校で学んだことが、「子どもたちの『生きる力』」となって、明日に、そして、その先の人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい。」このような願いが込められています。

この願いが叶うためには、学校とご家庭、そして地域が連携し同じ方向への働きかけをしていくことが大切だと考えています。子どもたちの「生きる力」を育むには、学校での学びを日常生活で活用したり、ご家庭での経験を学校生活に生かしたりすることが、とても大切です。ぜひ、お子さんが学校で学んだことについて、ご家庭でも話してみてください。また、本校のブログを見ていただき、お子さまと情報共有をしていただければ幸いです。

保護者の皆さまの働きかけが、子どもたちの「生きる力」を育む大きな原動力になります。そして、保護者の働きかけが子どもの学力（学ぶ力・学びに向かう力・学び続ける力等も含）は高いという傾向があります。例えば、下のアンケート調査での肯定的回答率と全国学力・学習状況調査の正答率は比例しているとのことです。一度、お試してください。

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む）をする時間を限定している。
- 子どもに本や新聞を読むようにすすめている。
- 子どもに最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。

（平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究より）

最後に、6月3日2年ぶりに全学年そろっての「体育祭」が無事終了しました。「臨場感がない。」「見にくい。」などご意見も頂きましたが、オンラインでの参観と子どもたちへの応援、誠にありがとうございました。今後とも保護者の皆さまや地域の皆さまのお力添えをいただきながら、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を達成していきたいと考えていますので、今後ともご協力とご理解をよろしくお願いいたします。